

明日も笑顔に。

FRIENDLY



FRIENDLY REPORT

第66期 報告書

2019年4月1日→2020年3月31日

株式会社フレンドリー

証券コード：8209

永続的・安定的に成長できる基盤づくりのため、 QSC（Quality:良い品質、Service:良いサービス、 Cleanliness:清潔な環境）の 更なる向上に取り組んでまいります。

代表取締役社長 小野 哲矢

当期におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや設備投資の増加傾向により、緩やかに回復する状況で推移しておりましたが、2020年2月以降、新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大の影響により、大変厳しい状況となりました。

当外食業界においても、日本政府が発表したイベント等の自粛要請以降、地方自治体からの外出自粛要請により外食需要の急激な減少が発生するなど、非常に厳しい経営環境になっております。

このような環境のもと、当社におきましては、引き続き永続的・安定的に成長できる基盤づくりのため、QSC（クオリティー、サービス、クリンリネス）の見直しに取り組んでまいりました。

クオリティー施策では、提供品質を向上すべく、「仕入からお客様の口元」までの食材の流れを一貫して見直し、「熱いものは熱く、冷たいものは冷たく、お客様が期待される時間に鮮度の良いおいしい料理が提供できる」ように提供品質の改善を進めてまいりました。さらに、食の安全・衛生管理施策として、引き続き「フレンドリー品質基準」の構築と、従業員への教育を徹底することにより、衛生管理・検査体制を確立するとともに厳格に運用してまいりました。

た。

サービス施策では、何度も店舗に足を運んでいただけるよう「お迎えからお見送り」までの一連の接客を確認し、特にお客様の印象に残りやすいお迎え時の接客レベルの向上に努めてまいりました。

クリンリネス施策では、本部からの臨店頻度を向上させ、お客様目線で店舗クリンリネス状態の確認を実施するとともに、老朽化した設備に関しましては、修繕を行いお客様に快適に過ごしていただける店舗環境作りを進めてまいりました。

売上向上策としましては、前述のQSCの向上をベースに適切な販促活動の実施や、新しい売り方にチャレンジしてまいりました。特に収益性の高い「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」においては、13店舗の業態転換と1店舗の新規出店を行うとともに、前期より実施している「麺1玉2玉3玉を同じお値段で提供するサービス」が大変好評をいただいております。また、2019年10月よりグループ会社である株式会社キッチンジローから、大阪2店舗の経営委託を受け、さらなる売上向上に努めてまいりました。

コスト削減としましては、継続的な食材原価や販売費及び一般管理費の見直しや、本社機能のスリム化のため主

に親会社と管理機能をシェアード化するとともに、不採算店舗の退店を4店舗行いました。

その結果、当期末の店舗数は、前期末から1店舗減少し、76店舗となりました。業態別には、「ファミリーレストラン フレンドリー」1店舗、「カフェレストラン ゴッツ」2店舗、「産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい」18店舗、「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」12店舗、「旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう」7店舗、「新・酒場 なじみ野」6店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」28店舗、「キッチンジロー」2店舗となっております。

以上の取り組みを行いました。業態転換に伴う一時閉店による売上減少や設備投資に伴う費用、さらにオープン前の従業員教育に関する人件費増加等が発生したこと、2019年10月から実施された消費税増税および2020年2月26日に日本政府が発表した新型コロナウイルスに関するイベント開催・外出等の自粛要請以降、外食の利用需要が大きく減少し、厳しい状況に変化いたしました。特にコロナ禍の影響は大きく、2020年6月4日に発表しました「店舗の閉店等に関するお知らせ」の通り、総店舗数70店舗のうち、41店舗の閉店を決定したこと等により、減損損失を1,575百万円、店舗閉鎖損失引当金繰入額を320百万円、事業整理損失引当金繰入額を209百万円計上いたしました。

以上の結果、当期の売上高は6,749百万円(前期比126百万円の減、1.8%減)、営業損失は541百万円(前期は営業損失209百万円)、経常損失は522百万円(前期は経常損失203百万円)、当期純損失は2,603百万円(前期は当期純損失454百万円)となりました。

<ご参考:計画値との比較分析>

上半期におきましては、収益性の高い「釜揚げ讃岐うどん

香の川製麺」への10店舗の業態転換も寄与し、売上高計画比プラス7百万円(計画3,454百万円、計画比100.2%)、営業利益計画比プラス16百万円(計画△240百万円)、経常利益計画比プラス14百万円(計画△236百万円)、当期純利益計画比プラス26百万円(計画△249百万円)と、計画を若干上回る状況で推移いたしました。

下半期におきまして、上半期の10店舗に加え継続して「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」へ3店舗を業態転換するとともに、1店舗の新規出店を行いました。①10月の消費税増税以降、客単価の高い「旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう」と「産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい」の2業態を中心に、売上の減少が見られたこと、②「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」のうち当期に業態転換を進めた店舗において、店舗オペレーションの不慣れと教育の不足から、売上原価及び人件費のコントロール不足が発生したこと、③本年2月以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、都市型居酒屋業態の「旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう」、「新・酒場 なじみ野」や、郊外型居酒屋業態の「産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい」と「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」の4業態を中心とした売上高の急減により、2月、3月の累計売上高が計画比73.0%に大きく落ち込む結果となったことから、通期では売上高計画比△468百万円、営業利益計画比△208百万円、経常利益計画比△198百万円、当期純利益計画比△2,253百万円と、計画を下回りました。

厳しい経営状況は続きますが、急速な社会情勢の変化に柔軟に対応して、早期の黒字転換を目指して努力してまいりますので、株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

2020年7月

代表取締役社長 **小野 哲矢**

※業態・店舗数は2020年3月31日時点のものです。

※2020年6月30日現在、2020年6月4日に公表しました「店舗の閉店等に関するお知らせ」の通り、香の川製麺業態以外の業態(店舗)は閉店いたしました。キッチンジロー2店舗は、経営受託契約を解除いたしました。

当社は、全店舗で製麺を行っているセルフうどん店の『釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺』、和食主体の『産直鮮魚と寿司・炉端 源べい』、『海鮮うまいもんや マルヤス水軍』、都市型居酒屋の『旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう』、『新・酒場 なじみ野』、洋食料理主体の『ファミリーレストラン フレンドリー』、『カフェレストラン ゴッツ』、『キッチンジロー』の多業種の業態を展開しております。

今後ともお客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。



6 店舗

「手づくり感があり、安く
て旨い」、「毎日通いたく
なる居心地の良い」新
酒場。アットホームな雰
囲気の中でお手頃価格
のお料理をご用意して
おります。

つくしんぼう 7 店舗

駅前の個室居酒屋として、シズル感や臨場感のある美味をつくした料理と味わい深い酒をご提供。
楽しい宴のひとつときをお過ごしてください。



釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺

か
の
か
わ

厳選された小麦粉を使用
し、365日全店舗で製麺を
行っています。

28 店舗

全店全うどんメニュー「麺1玉・2玉・3玉 お値段同
じ」のサービスが、大変好評をいただいております。



※業態・店舗数は2020年3月31日時点のものです。

※2020年6月30日現在、2020年6月4日に公表しました「店舗の閉店等に関するお知らせ」の通り、香の川製麺業態以外の業態(店舗)は閉店いたしました。キッチンジロー2店舗は、経営受託契約を解除いたしました。

海鮮寿司 源ぺい 18 店舗

海鮮のご馳走をテーマにした業態です。

寿司・刺身では、鮮度感のある魚や生うに・本まぐろ等の高級食材も使用したメニューを取り揃えております。なかでも、お寿司は1貫1貫丁寧に手でにぎっており、新鮮な「にぎり寿司」の提供にこだわっております。



海鮮うまいもんや マルヤス(安)水軍 12 店舗

安くておいしい海鮮を、にぎり寿司や天ぷらなどでお召し上がりいただけます。もちろんお酒もリーズナブル。



カフェレストラン ゴッツ 2 店舗

ごっつうええ感じのカフェレストラン。モーニングからディナーまでリーズナブルで美味しいメニューをたくさんご用意しております。



FRIENDLY 1 店舗

『おいしい・たのしい・ここちいい』をテーマに地域に根ざしたカジュアルなファミリーレストランです。お客様の健やかな生活を考えて、ポピュラープライスで豊富なメニュー。こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えしております。



キッチンジロー 2 店舗

東京神田神保町に創業して56年。(1964年創業)老舗の洋食店です。お店で仕込んだハンバーグ、メンチカツが好評をいただいております。



貸借対照表

(単位：百万円)

	当期末 2020年3月31日現在	前期末 2019年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	767	1,991
固定資産	2,170	2,990
有形固定資産	1,308	2,007
無形固定資産	—	15
投資その他の資産	861	968
資産合計	2,937	4,981
(負債の部)		
流動負債	1,484	1,495
固定負債	2,481	1,891
負債合計	3,965	3,387
(純資産の部)		
株主資本	△ 1,079	2,686
資本金	100	100
資本剰余金	8,333	8,333
利益剰余金	△ 9,498	△ 5,733
自己株式	△ 14	△ 14
評価・換算差額等	51	△ 1,091
その他有価証券評価差額金	—	18
土地再評価差額金	51	△ 1,110
純資産合計	△ 1,028	1,594
負債純資産合計	2,937	4,981

損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
売上高	6,749	6,875
売上原価	1,997	2,071
売上総利益	4,751	4,804
販売費及び一般管理費	5,293	5,013
営業損失 (△)	△ 541	△ 209
営業外収益	79	85
営業外費用	60	80
経常損失 (△)	△ 522	△ 203
特別利益	32	37
特別損失	2,113	250
税引前当期純損失 (△)	△ 2,603	△ 415
法人税、住民税及び事業税	24	25
法人税等調整額	△ 24	13
当期純損失 (△)	△ 2,603	△ 454

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 443	△ 202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 709	△ 109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 47	1,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 1,200	1,187
現金及び現金同等物の期首残高	1,783	595
現金及び現金同等物の期末残高	583	1,783

期末配当についてのお知らせ

当期の期末配当につきましては、まことに遺憾ながら、引き続き見送らせていただきます。
何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

香の川製麺は現在28店舗で展開中！

※2020年3月31日時点

「麺 1玉・2玉・3玉お値段同じ」サービスが、
引き続き大好評をいただいております！！

香の川製麺は、毎日丁寧にお店で仕込んだ讃岐うどんと
出汁を280円(税抜き)～という低価格で提供させていただ
いているセルフスタイルのうどん業態です。

今期は、1店舗を新規出店し、不採算店13店舗を香の川
製麺に業態転換しました。各店舗には近隣の方を中心に大
勢の方にご来店いただいております。

また、香の川製麺全店で、全てのうどんを対象に『麺 1玉・
2玉・3玉お値段同じ』のサービス提供を開始して1年が経過
しました。開始当初から幅広い客層・ご年齢の方より大きなご
支持をいただいております。

今後も香の川製麺は品質にこだわり、新しいサービスをお
客様に提供してまいります。ぜひ、お近くの香の川製麺にお
越しください。



【業態転換】

香の川製麺	泉大津店	2019年 4月26日OPEN
香の川製麺	守口大日店	2019年 6月 1日OPEN
香の川製麺	堺宿院店	2019年 6月24日OPEN
香の川製麺	西大路七条店	2019年 6月27日OPEN
香の川製麺	茨木店	2019年 7月22日OPEN
香の川製麺	美原店	2019年 8月16日OPEN
香の川製麺	住之江店	2019年 8月27日OPEN
香の川製麺	古市店	2019年 9月 2日OPEN
香の川製麺	山科店	2019年 9月 4日OPEN
香の川製麺	貝塚店	2019年 9月25日OPEN
香の川製麺	築地橋店	2019年10月23日OPEN
香の川製麺	瓢箪山店	2019年10月31日OPEN
香の川製麺	長吉店	2019年11月 7日OPEN

【新規OPEN】

香の川製麺	天理インター店	2019年11月 1日OPEN
-------	---------	-----------------

※2020年6月30日現在、天理インター店は閉店しております。



会社の概要

(2020年3月31日現在)

商 号	株式会社 フレンドリー
英 文 商 号	FRIENDLY CORPORATION
設 立	昭和29年8月9日
資 本 金	100,000,000円
発行済株式総数	2,855,699株
本 社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主 な 事 業 内 容	ファミリーレストラン事業

株式の状況

(2020年3月31日現在)

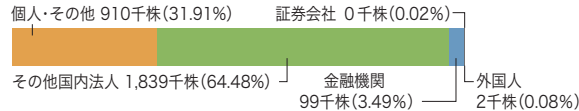
発行可能株式総数	6,180,000 株
発行済株式総数	2,855,699 株 (うち自己株式 3,597 株)
株主数	5,957 名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ジョイフル	1,496	52.45
株式会社きずな	217	7.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	65	2.30
アサヒビール株式会社	50	1.75
前田 保	26	0.92
株式会社三菱UFJ銀行	25	0.89
サントリー酒類株式会社	20	0.70
重里 育孝	18	0.64
三菱食品株式会社	14	0.49
住友生命保険相互会社	8	0.28

(注) 持株比率は、自己株式(3,597株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



(注) 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

役 員

(2020年3月31日現在)

代表取締役社長	小 野 哲 矢
取締役執行役員	八 木 徹
取締役執行役員	和 田 高 明
常 勤 監 査 役	若 林 弘 之
監 査 役	* 渋谷 元 宏
監 査 役	* 川 畑 晴 彦

(注) ※は社外監査役です。

株主メモ

- 事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 6月
- 単 元 株 式 数 100株(2018年10月1日付で変更)
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基 準 日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ公告して
定めた日
- 株主名簿管理人および
特別口座 口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事 務 取 扱 場 所 みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部
- 公 告 方 法 電子公告
(<https://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告による公告をすることがで
きない場合は、日本経済新聞に掲載する方
法により行う。
- お 問 合 せ 先 〒168-8507
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
- (電 話 照 会 先) 電話0120-288-324
- 特 別 口 座 に 関 す る みずほ信託銀行株式会社
事 務 取 次 所 全国各支店
みずほ証券株式会社
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく
有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。